

コフナ会総会報告

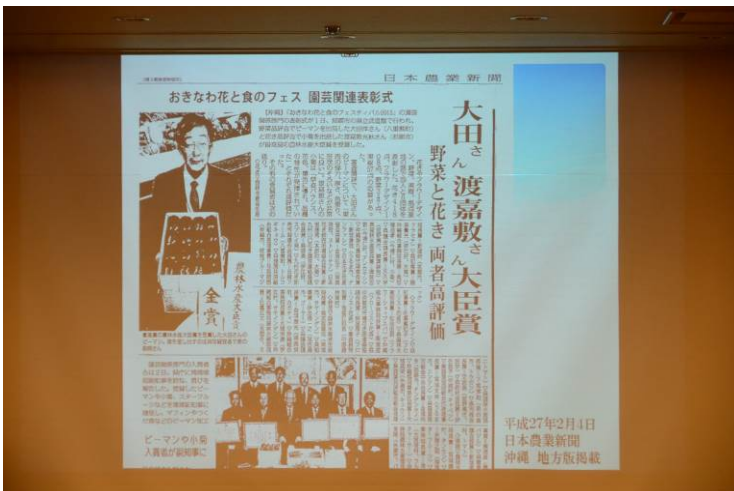
2月13日（金）～14日（土）に57名の参加を頂き、五反田ゆうぼうとにて総会を開催いたしました。



沼尻会長の挨拶でスタートです。



ニチモウ(株)宇田川本部長より挨拶です。



本年は優良生産者表彰を行いませんでした。今回は過去の優良生産者の現在の活躍について報告致しました。昨年表彰者のJAおきなわ具志頭支店ピーマン専門部大田様が今年農林水産大臣賞を受賞しました。その様子が掲載された新聞を表示しました。

右は当日参加いただいた平成13年受賞者 鈴木偉也氏です。



今年は参加者全員に自己紹介をお願い致しました。

今年も、昨年実施しましたフランス・スイス研修を基にパネルディスカッション
「ヨーロッパの農業を日本で生かす！
～フランス・スイスでのコフナの活躍を踏まえて日本での応用を考える～」を実施致しました。



パネラーとして 左から バイオポストアジア(株)堀澤社長、元渡辺農事(株)寺田先生、西尾商店
西尾社長、事務局大畑、東富士農産(株)石田社長の5名でスタート致しました。
パネラーのみならず会場の方も含めてパネルディスカッションを約2時間実施致しました。



諏訪副会長に閉会の挨拶を頂き
無事閉会いたしました。



< 2日目 >
9時から11時までイチゴ普及部会などを
テーマに勉強会を実施致しました。

コフナ会総会を振り返って

今年も、会員及び参加者の一体感を上げようということで、会場の机の並びをスクール形式から口の字型にさせて頂き、また簡単ではありましたが自己紹介の時間を取らせて頂きました。また、パネルディスカッションを行った際にも参加者の方に意見を求めるなど一方的なものから全体ですすめる会を志向しました。まだ思ったほど一体感を醸成することはできておりませんでした。今年の内容を踏まえて、更にレベルアップしていきたいと考えております。

そして、アンケートに御回答頂いた方有難うございました。
今後聞いてみたい講演テーマに沢山の御意見を頂きました。来年の総会に活かして参ります。